

七 経過

前叙ノ如ク本月四日取工側ヨリ解雇手当日給百五十日分支給ヲ要求シタルニ會社側ハ解雇ヲ申出ヲタル者ニ対シ解雇手当支給ノ必要ナシト要求ヲ拒否シタルヲ翌五日取工側ハ本橋喜太郎以下八名ヲ代表ニ選出午前九時頃ヨリ會社事務所ニ於テ久保木代表社員ト會見シ

従業員側ヨリ

吾々ハ解雇セラレタルニアラスルニ解雇ヲ餘儀ナクセラレタルモノナルヲ以テ日給百五十日分ノ要求ハ不当ニアラスト述ヘタルニ

會社側ヨリ

解取者ニ対シ手当ヲ支給セサルハ当然ナルモ此際ニ限リ日給五日分ヲ支給スヘシト答ヘタルニ  
従業員側ヨリ

百五十日分ノ手当要求ヲ撤回スルヲ以テ日給十四日分及就取以来ノ勞働日数四割ノ日給ヲ支給セラレタイト述ヘタルニ  
(従業員ハ本年二月下旬ヨリ就取セリ)

會社側ハ

日給十四日分支給ヲ承認セルニ

従業員側ハ

就業日数四割ヲ二割ニ減步シ承認方ヲ交渉シタルニ

會社側ハ

日給七日分及就業日数一割ノ日給支給スル旨回答

従業員側ハ之ヲ承服セス互ニ自説ヲ固持シ交渉決裂ニ瀕シタルヲ以テ會社側ヨリ富川警察署特高係員ハ労資双方ヲ斡旋ノ結果漸ク午後十一時ニ至リ別記覺書ノ通リ解決セリ

右及申(通)報候也